



Distributed
Cloud Services

F5 SaaS型ソリューションで解決！
マルチクラウド・ハイブリッドクラウドの課題

アプリケーションの配信・セキュリティを一括管理

必要な機能を単一のプラットフォームで提供

F5 Distributed Cloud Services (F5 XC) の主な機能

F5 XC の主力機能！

SaaS型セキュリティサービス
WAAP

SaaS型 DNS

マルチサイト・クラウドネットワーク接続 (MCN)

F5 XC

WEB/API 脆弱性診断

マネージドK8s
アプリケーションサービス

F5 XC で提供される機能

Web App & API Protection	DDoS保護、WAF、Bot対応、API保護などのすべてのレイヤーのセキュリティ機能の管理
Multi-Cloud Network Connect	パブリッククラウド、オンプレミスなどの各拠点間をVPN接続
Multi-Cloud App Connect	ロードバランサーを使用してクラウド、エッジ、オンプレミスのアプリケーションを接続
Distributed Apps	マネージドK8sを各サイトにデプロイ・管理する機能を提供
DNS Management	プライマリ、またはセカンダリDNSサービスの管理（広域負荷分散、DRサイト切り替え）
Bot Defense	専用のJava Scriptを用いてより高度にBotを検知する機能
Client-Side Defense	Webページに潜む悪意のあるコードを検出&対処（Webスキミング対策）
Observability	世界中の地域からアプリケーションやシステムを監視
Web App Scanning	Web アプリケーションの脆弱性を検出し、修正

東京エレクトロン デバイス

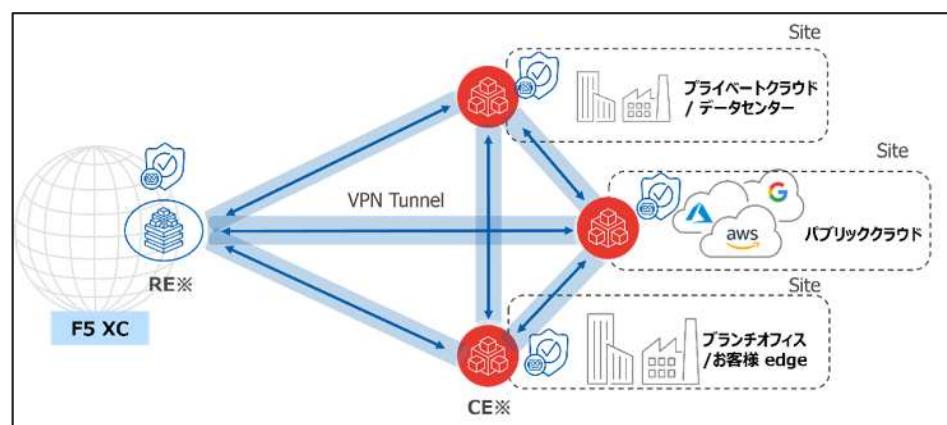
F5 XC のネットワーク・セキュリティ機能

SaaS型 DNS

- ・プライマリ/セカンダリの権威DNS
- ・広域負荷分散、DRサイト切り替え
- ・DDoS保護、TSIG DNSSECに対応



マルチサイト・クラウドネットワーク接続 (MCN)



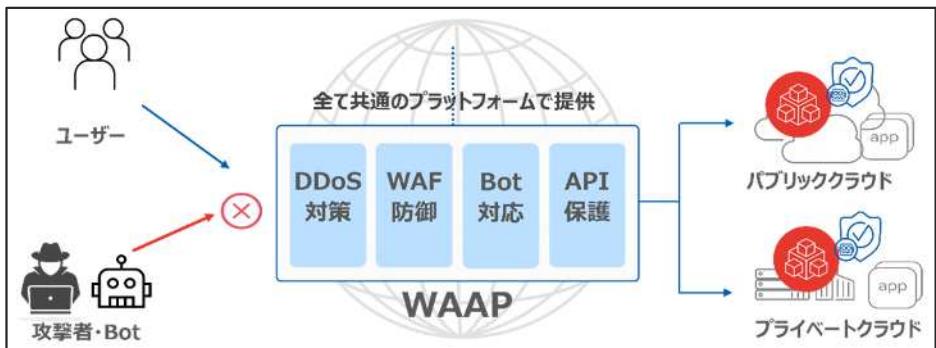
※REとは、Regional Edgeの略で、F5 XC上のPoPを指します

※CEとは、Customer Edgeの略で、お客様のサイトにデプロイする仮想マシンです

- ・容易にプライベートネットワークを形成
- ・複雑な設定は不要
- ・Site間のロードバランシング

WAAP (Web App & API Protection)

- ・シンプルな操作と堅牢な防御を両立
- ・DDoS保護、WAF、Bot対応、API保護機能を提供
- ・使用帯域に依存しない価格



DNSの切り替えによる迅速な導入

本紙に記載された会社名、ロゴ、ブランド名、製品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。
その他全ての商標および登録商標はそれぞれの所有者に帰属します。



東京エレクトロン デバイス株式会社

CN BU

<https://cn.teldevice.co.jp/>

本社：〒150-6234 東京都渋谷区桜丘町1番1号
渋谷サクラステージ SHIBUYAタワー35階

大阪：〒530-0001
大阪市北区梅田3-2-123イノゲート大阪17階

名古屋：〒451-0045 愛知県名古屋市西区名駅2-27-8
名古屋プライムセントラルタワー8階